

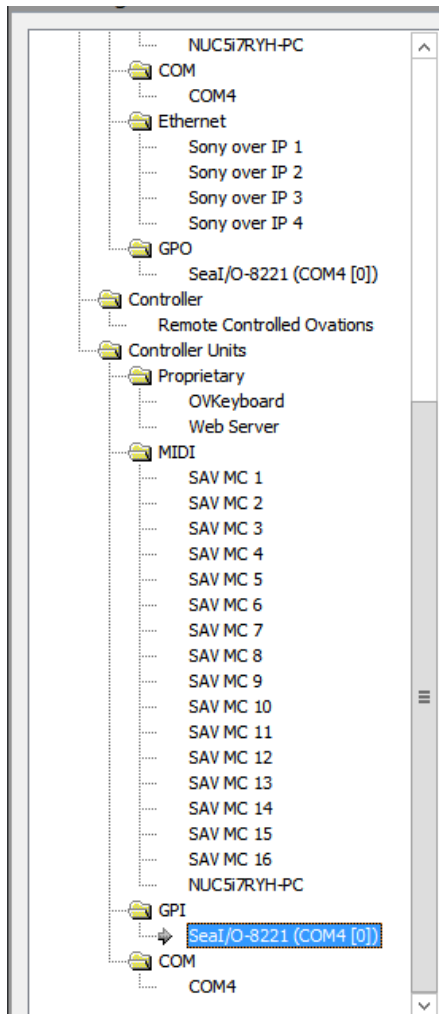


# OvationのGPIO

OvationにはUSBインターフェースを介してGPIOポートを装備させることができます。USBインターフェースにはいくつかの種類がありますが、ここでは標準的に採用しているSea IO社の8221を使用していることを想定して説明しています。

## GPIの設定方法

### Settings ページ

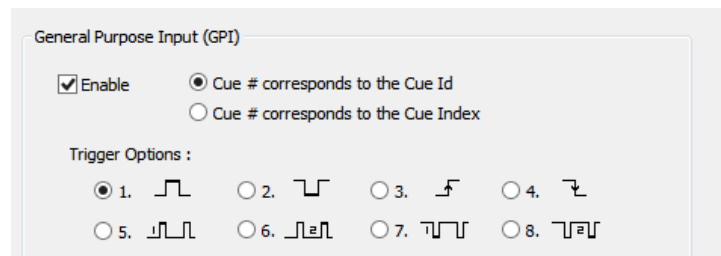


※ 設定は必ず **Show** が止まっている状態で行ってください。また、設定のページは、**GPIO**インターフェースがシステムに接続されて**使用可能な状態**の場合にしか表示されません。

**Settings > Settings** を開き、**All Settings > Application Settings > Controller Units > GPI > SeaI/O-8221(COM n)** を開いて下さい。このページでGPIの設定を行います。

まず、一番上にある**Enable**にチェックを入れます。

次に、Cue # corresponds to the Cue Id / Cue # corresponds to the Cue Index の設定です。ここではGPIに割り当てるCueをシンプルにCue List 番号とCue 番号で指定したいので、**“Cue # corresponds to the Cue Id”** にチェックを入れて下さい。



Trigger Options: は、SeaIO-8221を使用したシステムでは、GPI(入力)の立ち上がり(  3. )/たち下がり(  4. )を別々のコマンドに割り振ることができます。

これらの下にあるのが、GPIと CueList, Cue, 子Cue の割当の設定です。

外部接点のクローズ/オープンによりCueをトリガするには、**Cue List**番号と **Cue**番号を使用します。



設定は、Cue List の種類 (HotKey / Standard) により、通常コマンドの内容を変えて行います。






## GPI に Hotkey Cue List の Cue を設定する

HotKey Cue List では、GPIで任意の Hotkeyを再生させたい場合、

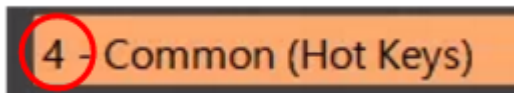
- 希望するGPIポートの番号の行に   の場合を選択して、
- P.1にその再生したいCueの入っている **Cue List 番号**、
- P.2にその **Cue番号**を設定します。
- Media Server Command には、“CueFire” を設定します。

**Cue List 番号**                      **Cue 番号**

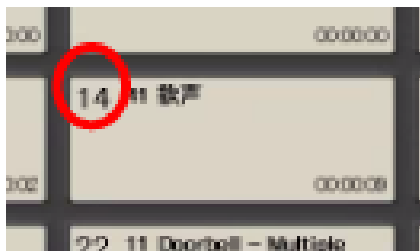


Port	Media Server Command	P.1	P.2	P.3	P.4
1	CueFire	4	14	-1	-1
2		-1	-1	-1	-1
3		-1	-1	-1	-1

**Cue List 番号**とは、Cue List の名前が表示されている部分にある番号です。



**Cue 番号**とは、Cue の名前が表示されている部分にある番号です。



P.3, P.4 には、子Cueが入れられますが、シンプルに1つの Cue を指定する場合は、P.1, P.2のみの設定で結構です。

他のコラムに “-1” の値が入っていますが、これは書き換える必要がありません(書き変えないで下さい)。



## Standard Cue List をGPIに設定する

HotKey モードでは、**Cue List 番号**と**Cue 番号**を指定しました。Standard Cue List でも、指定したCueを1つだけFireしたい場合は、Hot Key で設定した場合と同様です。

しかし Standard Cue List では、GPIがくる度にStandard Cue List の **Fire** ボタンを押したのと同様の操作を行わせたいことの方が多くははずです。その場合、GPIの入力  に、コマンド "**CueFireSequenced**" を設定します。

設定には、P.1に **Cue List 番号** のみを設定すれば結構です。

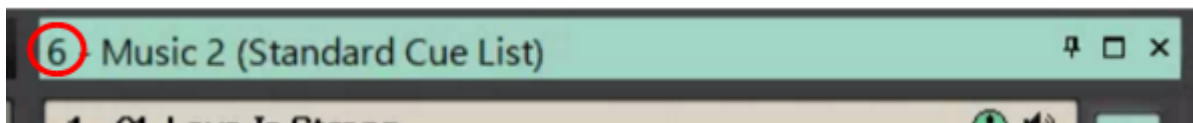
**Cue List 番号**




Port	Media Server Command	P.1	P.2	P.3	P.4
1	CueFireSequenced	6	-1	-1	-1
2		-1	-1	-1	-1

P.2, P.3, P.4 で、Cueや子Cueを指定することができますが、シンプルに1つの Cue List を指定する場合は、P.1 のみの設定で結構です。

**Cue List 番号**とは、Cue List の名前が表示されている部分にある番号です。



以上の設定で、GPIが来ると「Cue List 上の選択したCueを再生し、同時に、次のCueを選択する / 同じCue List 上の他のCueを止める」動作(Cue List にある「Fire」ボタンと同様の操作)となります。

接点のオープンで再生しているCueをStopさせたい場合は、同じポート番号で  の場合を選択し、P.1 に同じ **CueList 番号** を設定して **Stop** や **Pause** などのコマンドを与えてください。

他のコラムに "-1" の値が入っていますが、これは書き換える必要がありません(書き変えないで下さい)。

# Ovation GPI Commands

Ovation Media Server Commands	GPI Media Server Mapping				
	Param1	Param2	Param3	Param4	Comment
CueAddAudio	CueList #	Cue #	Cue Sub#1	Cue Sub#2	
CueAddVideo	CueList #	Cue #	Cue Sub#1	Cue Sub#2	
CueLoad	CueList #	Cue #	Cue Sub#1	Cue Sub#2	
CueUnload	CueList #	Cue #	Cue Sub#1	Cue Sub#2	
CueFire	CueList #	Cue #	Cue Sub#1	Cue Sub#2	HotKey
CueFireSequenced	CueList #	Cue #	Cue Sub#1	Cue Sub#2	Standard
CuePause	CueList #	Cue #	Cue Sub#1	Cue Sub#2	
CueStop	CueList #	Cue #	Cue Sub#1	Cue Sub#2	
CueStopAll					
CueDim	CueList #	Cue #	Cue Sub#1	Cue Sub#2	
CueUnDim	CueList #	Cue #	Cue Sub#1	Cue Sub#2	
CueHotPress	CueList #	Cue #	Cue Sub#1	0 = Down otherwise Up	
CueAudition	CueList #	Cue #	Cue Sub#1	Cue Sub#2	
CueAuditionStart	CueList #	Cue #	Cue Sub#1	Cue Sub#2	
CueAuditionRewind	CueList #	Cue #	Cue Sub#1	Cue Sub#2	
CueAuditionStop	CueList #	Cue #	Cue Sub#1	Cue Sub#2	
CueAuditionPlayPause	CueList #	Cue #	Cue Sub#1	Cue Sub#2	
CueAuditionFastForward	CueList #	Cue #	Cue Sub#1	Cue Sub#2	
CueAuditionEnd	CueList #	Cue #	Cue Sub#1	Cue Sub#2	
CueBrowse	CueList #	Cue #	Cue Sub#1	Cue Sub#2	
CueSelect	CueList #	Cue #	Cue Sub#1	Cue Sub#2	
CueSelectNext	CueList #				
CueSelectPrev	CueList #				
CueSelectNextScene	CueList #				
CueSelectPrevScene	CueList #				
CueListSelect	CueList #				
CueListSelectNext					
CueListSelectPrev					
CueListSelectToggle					
HotCueListSelect	CueList #				
HotCueListSelectNext					
HotCueListSelectPrev					
HotCueListSelectToggle					
CueListFireStart	CueList #	Cue #	Cue Sub#1	Cue Sub#2	
CueListStart	CueList #				
CueListPause	CueList #				
CueListStop	CueList #				
CueListSetTime	CueList #				
CueListChase	CueList #			Chase Off = 0 otherwise Chase On	
CueListChaseToggle	CueList #				
ShowInt					
ShowStart					
ShowStop					
ShowReset					
OK					
Cancel					
SendModifierKey	Modifier Key Code Release=0 otherwise Pressed				
SendVirtualKey	Virtual Key Code Release=0 otherwise Pressed				
Undo					
Cut	CueList #				
Copy	CueList #				
Paste	CueList #				
Save					
SetMasterOutputGain	Gain [dB]				
MuteMasterOutput	Unmute = 0 otherwise Mute				
<b>Parameters Explanation:</b>					

## Ovation GPI Commands

<i>CueList #</i>	<i>CueList #</i> が OVSELECTED (-1) と等しい場合、Sequencer で現在選択されている <i>CueList</i> がコマンドに使用されます。それ以外の場合は、Ovation Sequencerに表示されている <i>Cue List Number</i> が使用されます。				
<i>Cue #</i>	<i>Cue #</i> が OVSELECTED (-1) の場合、シーケンサーで現在選択されている <i>Cue</i> がコマンドに使用されます。				
<i>Modifier Key Code</i>	OVCCMK_CONTROL			1	
	OVCCMK_SHIFT			2	
	OVCCMK_ALT			3	
	OVCCMK_FADE			2(=OVCCMK_SHIFT)	
	OVCCMK_RESET_PLAY			4	
	OVCCMK_PLAY_STOP			5	
	OVCCMK_PLAY_PAUSE			6	
	OVCCMK_PLAY_DEPRESS_STOP			7	
	OVCCMK_PLAY_DEPRESS_PAUSE			8	
<i>Virtual Key Code:</i>	Any valid Windows Virtual Key Code				